

*** 東京天文台 100周年記念誌作成時の資料—その 3-9-3— (91 cm光電赤道儀組上げ写真発見)**

アーカイブ新聞第793号(2015年4月30日)から「東京天文台100周年記念誌作成時の資料—その3—」について、その具体的資料について記事を書いている。今回はアーカイブ新聞第796号(2015年5月12日)に続いて「その3」の9項目の中の23の細項目にうまく分類されていないが、岡山天体物理観測所での91 cm光電赤道義望遠鏡の組み立て関係の写真9枚+5枚の写真である。

まず、写真1はピアの上に架台部を設置する準備、写真2はピア上に設置された架台である、91 cm光電赤道儀望遠鏡の組み立ては昭和35年4月に行われた。



写真1 ピア上の準備



写真2 架台据付

写真3はフォーク式赤道儀の極軸部の据付、写真4は架台へフォークアームの取り付け。



写真3 極軸部据付



写真4 フォークアームの取付

写真 5 はフォークアームへ望遠鏡センターセクションの取り付け、写真 6 はセルリエトラスへの副鏡枠の取り付けである。



写真 5 センターセクションの取付



写真 6 セルリエトラス取付

写真 7 は副鏡取付、写真 8 は電気配線。



写真 7 副鏡取付



写真 8 電気配線

この段階で組上がった写真 9、10、11、12、13 がある。



写真 9



写真 10



写真 11



写真 12

写真 13 は光軸調整、



写真 13 光軸調整

写真 14 は完成した 91 cm 光電赤道義望遠鏡を操作する石田五郎氏、写真 15 は光電測光器を操作する石田五郎氏である。



写真 14

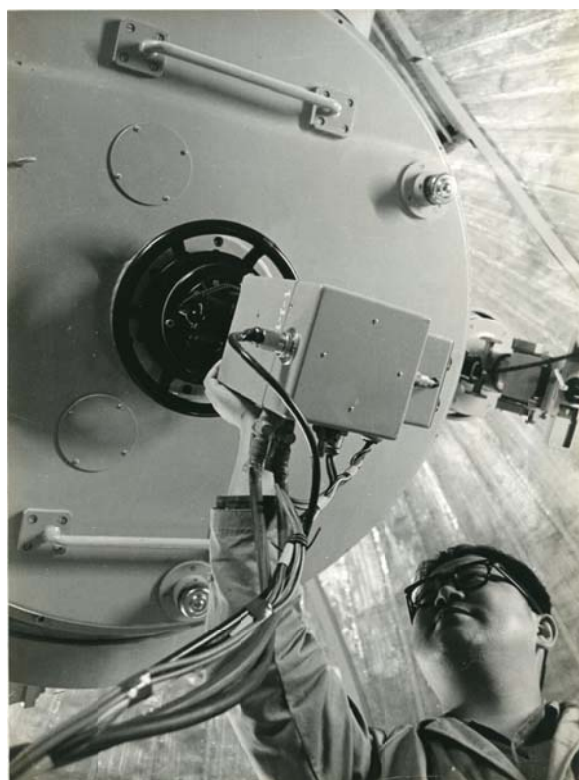


写真 15

写真 10 には 91 cm 光電赤道義望遠鏡の制御卓が写っている。その部分の拡大が写真 16 である。しかし、今ではこの制御卓はすでになく、新しい制御装置になっている。

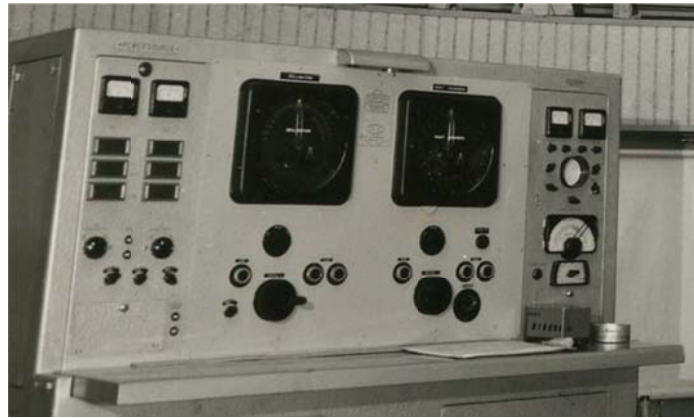


写真 16 91 cm光電赤道義望遠鏡の制御卓

この 16 葉の写真が組立時の写真として資料の中にあっただが、もっと多くの記録写真があったはずである。91 cm望遠鏡組み上げから 55 年を経た現在、これだけでも残っていたことをよしとしよう。

これらアーカイブ新聞の記事にお気づきのことがあれば、編集者中桐にご連絡いただければ幸いです。中桐のメールアドレスは、arcnaoj@pub.mtk.nao.ac.jp